

様式第3号(第7条関係)

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市酒門市民センター運営審議会
- 2 開催日時 令和3年6月9日(水) 10時00分から11時20分まで
- 3 開催場所 水戸市酒門市民センター ホール
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 委 員 有川 秀男 大場 政義 荻谷 一郎 山口 和枝 澤井しげ子
  - (2) 執行機関 井上 雄策 大澤 歩
- 5 議題及び公開・非公開の別
  - (1) 令和2年度市民センター利用状況について(公開)
  - (2) 令和3年度運営方針及び重点目標について(公開)
  - (3) 令和3年度事業計画(案)について(公開)
  - (4) その他(公開)
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数(公開した場合に限る。) 0 人
- 8 会議資料の名称 令和3年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会
- 9 発言の内容

執行機関 本日、\_\_\_委員が都合により欠席となっておりますので報告申し上げます。  
それでは、ただいまから「令和3年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会」  
をはじめます。

はじめに\_\_\_会長より御挨拶をお願いします。

会 長 (挨拶)

執行機関 それでは、議題に入ります。会議の議長は、市民センター条例第12条第1項の規定に基づき、\_\_\_会長をお願いします。

議 長 議長を務めさせていただきます。皆様の御協力をお願いします。  
それでは、(1) 令和2年度市民センター利用状況について、事務局より説明願  
います。

執行機関      それでは、（１）令和２年度市民センター利用状況について説明します。  
利用状況については、前回２月に開催した令和２年度第２回運営審議会において  
１月までの報告をしています。２年度がまとまりましたので再度報告します。資料  
にもあるとおり新型コロナウイルス感染症の拡大により幾度となく施設利用制限  
があり、全ての利用状況が減少しています。それでは、月別利用人数、月別利用件  
数、月別図書貸出、年度別利用状況を合計のみ報告します。  
通常の利用があれば、前年度と比較しても同等の利用状況と思われます。  
令和２年度市民センター利用状況については以上です。

議      長      事務局から説明がありましたが、何か意見・質問等があればお願いします。

議      長      最後に改めて意見や質問をうかがいますので、次の（２）令和３年度水戸市市民  
センター運営方針及び重点目標について、（３）令和２年度事業計画（案）につい  
て、事務局より説明願います。

執行機関      それでは、（２）令和３年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標について  
説明します。  
運営方針については、新型コロナウイルス禍における感染症対策を徹底した上で、  
地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるととも  
に、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を活かす環境づくりに努め、さら  
には東日本大震災や令和元年東日本台風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点と  
して機能充実を図っていきます。

次の重点目標については、次に説明する事業計画（案）にできる範囲で反映させ  
ていますので、水戸市市民センター重点目標については、お目通しください。

次に（３）令和２年度事業計画（案）について説明します。

１の地域コミュニティ活動の推進については、運営方針にも記載しているとおり、  
新型コロナウイルス禍における感染症対策を徹底した上で、地域コミュニティ活動  
の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めていきます。

次に酒門地区の主要事業である市民運動会については、御承知のとおり、地区会  
のスポーツ・レクリエーション部会や三役会議、役員会で開催についての協議がさ  
れ、中止が決定されています。酒門地区市民歩く会については、10月30日（土）に  
開催予定となっており、コースについては未定となっています。次の酒門地区敬老  
会については、内容等の詳細は未定と聞いています。次の第28回ふれあい酒門まつ  
りについては、3月6日（日）に予定されています。２年続けて新型コロナウイルス  
により中止となっていますが、ワクチン接種も進むと思われるので、開催に向け  
支援に努めていきます。

次に２の地域防災組織活動の推進については、東日本大震災や令和元年東日本台  
風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていきます。そ  
の中で、地域防災活動の基本となる防災組織について、水戸市の「地域防災活動（避  
難所運営）マニュアル」を参考にしながら、ふるさと酒門をつくる会と協議し、現  
状に即した組織づくりを支援していきます。また、防災訓練・研修等の実施に向け

地区防災組織と協議し、市関係機関とも連携を図りながら支援を行います。

次に3の生涯学習活動の推進について、はじめに報告事項として、前回の運営審議会で諮問した、ヨーガ、ピラティス、骨盤体操、コーラス、卓球の5つのクラブのサークルへの移行については、スムーズに4月から自主的な活動が始まっていることを報告します。

それでは(1)定期講座について説明します。今年度は予定どおり5月に全て講座が開講できました。その中で、たのしい童謡教室が31名、たのしい蕎麦打ち教室が17名とたくさんのかたに応募いただき、今後充実した活動を期待しています。次にクラブですが、陶芸・茶道・3B体操の講座について応募がなく、退会したかたもいて活動人数が少ないため、これまでの活動が厳しい状況です。通常では講師謝礼が1回5,000円、月2回で10,000円となります。定期講座の会費は月2回で概ね1,000円が望ましいと考えています。すると最低10名いないと運営できません。そこで会費を上げるか、回数を減らすしか講座を維持できません。資料にも10名以下の講座があります。閉講も考えられますが、何人かでも活動するかたを尊重して、回数を減らして活動を続けてもらいました。住民ニーズも時代とともに変化しています。その変化を捉えた新しい講座を提供することも市民センターでは求められます。なかなか難しいことですが、進めていかなければならない課題の一つです。

次に(2)一般教養講座については、成人女性を対象とした「酒門女性学級」を年3回開催します。9月4日の移動学習については、昨年度新型コロナウイルスの拡大により開催できなかった常陸太田市方面のヨネビシ醤油・木内酒造等を視察します。11月は簡単収納術講座、12月クリスマスイタリア料理教室を開催予定です。

次に高齢者を対象に酒門地区高齢者クラブ連合会との共催事業の「酒門学級」を年3回開催します。10月1日の移動学習についても、昨年度新型コロナウイルスの拡大により開催できなかった笠間市方面の石切り山脈・旧つくば海軍航空隊司令部庁舎等を視察します。10月26日には、一昨年大変好評でありました茨城県警察音楽隊を招いての「演奏会と詐欺防止、交通安全講話」を開催します。2月25日は、昨年度も好評で、毎年開催してほしいとの要望があった「味噌づくり教室」を開催予定です。

次に(3)家庭教育講座は、酒門幼稚園との共催で酒門ふれあい学級を開催予定です。現在、新型コロナウイルスの感染も考慮して、1回目を7月に保護者対象に骨盤体操、11月に年少組を対象に親子ヨガ教室・育児相談会と、年長組を対象に水戸市の出前講座「お家の防災教室」の3講座を開催予定です。

次に家庭教育強化事業は、子育て広場と連携し、6月に親子ヨガ教室・育児相談会、9月は検討中です。12月16日はクリスマス会を開催予定です。1月には酒門小学校入学児童保護者説明会時に講演会を予定しています。

次に青少年教育講座として、子どもの居場所づくり事業として、これまで好評であった夏休み絵画教室を8月3・4日に開催します。8月11日には、初めての事業として夏休みオセロ教室を開催予定です。募集チラシを資料として配っております

ので、お目通しください。次に4月から開設した「こどもスペース」については、子どもたちが勉強や遊びなどを自由に過ごせる場所として、4か所の市民センターで開設しました。前回2月に開催した令和2年度第2回運営審議会でも\_\_\_会長から話がありましたが、いったん帰宅してからの利用となります。毎週月・水曜日午後3時から5時までの利用です。利用状況は4月が延べ11人、5月が4人の利用となっています。静かに勉強をして過ごしています。個人的には毎週月・水曜日となっていますが、毎日来ても良いと思っています。これから夏休みもありますので。

次に(4)地域連携事業については、昨年度、水戸郷土かるた酒門地区大会をふるさと酒門をつくる会と連携・協力して1月に実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により開催できませんでした。水戸郷土かるた大会に代わる事業として、昨年度からふるさと酒門をつくる会の担当部会や役員会での協議の中、オセロ大会も良いのではないかと意見がありました。用具の購入や新型コロナウイルス感染予防等について検討する中、用具は市から借用できることや、感染防止のガードも市で所有しており、かるた大会での読み手や審判等の係員も必要ないことなどから、今年度はふるさと酒門をつくる会事業として11月に開催予定となっております。今後、開催の期日等を詰めていきたいと思っております。まずは専門部会等で開催要項等を提案していく予定です。

次に、はじめに酒門地区の主要事業として説明しました「第28回ふれあい酒門まつり」は、市民センターの定期講座の唯一の発表の場として、多くの教室・クラブの参加を促し、盛大に開催できるよう支援していきます。

次の子育て広場については、ふるさと酒門をつくる会と連携し、積極的にPRを行うとともに、イベントを盛り込むなど、地域全体での子育て世代への支援に努めていきます。

説明については、以上です。

議長 事務局から説明がありましたが、何か意見・質問等があればお願いします。

議長 各種講座が多岐にわたり、とても魅力的です。市民センターでの企画が大変なのではないか。

執行機関 それぞれの担当職員が他の市民センターの情報を集めながら、地域に合った事業内容を選定し、職員全員で協議して決定しています。また、この運営審議会での皆様からの意見を参考にしながら立ち上げた事業もあるので、本日もたくさんの意見をお願いします。

\_\_\_委員 今年度の防災訓練は、どのような内容で実施するのか。

議長 どのような訓練内容で実施するか検討する必要がある。防災部会で検討して、ぜひ今年度も実施したい。

執行機関 昨年度実施した新型コロナウイルス禍の中での避難所運営訓練は有意義なものだったと思います。今年度もぜひ実施していただきたい。

\_\_\_委員 酒門地区は水害の被害が他の地区に比べて少ない。しかし、令和元年東日本豪雨災害時には、他の地区からの避難者が多かったと聞いています。そういうことも含めて検討する必要があると思います。

執行機関 今年度も市の地域防災活動（避難所運営）マニュアルで、昨年度同様、一般避難者の避難所は小学校となっています。

\_\_\_委員 初めて開催する夏休みオセロ大会はとても良い事業だと思います。定員は何名ですか。

執行機関 初めての事業なので、30名で募集します。会場はこのホールなので、30名でテーブルを15脚の配置となります。

\_\_\_委員 定員を超えた場合、他の部屋を使用することも可能だと思います。

執行機関 当日、全施設を確保しているので、定員を超えた場合は学習室や和室も使用できるので、50名くらいの参加者は対応できると思います。

\_\_\_委員 酒門コミュニティセンターは広いので、会場として良いのではないですか。ただし、8月では空調がないので、暑くて無理があるかもしれないですが。

\_\_\_委員 11月に三世代交流事業として「酒門地区オセロ大会」を予定している。今後、開催期日や開催要項等の検討を進めなければならないので、8月の夏休みオセロ大会はぜひ見学させていただきたい。

執行機関 8月の親子オセロ大会には、委員の皆様もぜひ見学に来てください。

議 長 現在、酒門小学校で長寿命化改修工事が行われている。市民センターでも同様の工事が年次的に進められていると聞きますが、酒門市民センターの改修工事はいつ頃の予定ですか。

執行機関 未定となっております。

議 長 多くの貴重な意見がありました。それでは、予定していた議題も全て終了しましたので、これをもって議長の任を解かせていただきます。協力ありがとうございました。

執行機関 会長、そして委員の皆様ありがとうございました。次回の開催は令和4年2月を予定しています。

以上をもちまして令和3年度第1回水戸市酒門市民センター運営審議会を終了します。